



# NPO法人 丸亀街づくり研究所通信

経営理念 『いのちに寄り添い 心をつなぐ』

## 《<sup>たて</sup>縦の系と<sup>よこ</sup>横の系の<sup>やわらぎ</sup>和を<sup>もっ</sup>以て<sup>とうと</sup>貴しとなす》

春らしく穏やかな気候に心とお季節となりましたが、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より当法人にご支援ご協力と格別のご高配を賜りありがとうございます。

さて、当法人では令和7年度がスタートしました。経営理念である「いのちに寄り添い、心をつなぐ」を経営の目的として、今年度も昨年度に引き続き5つの事業を4つの事業所（縦の系）で行って参ります。

- ① 児童自立生活援助事業…自立援助ホームという入所施設において、家庭で過ごすことが難しい15歳からの子どもの自立を支援する事業。
- ② 一時保護事業…子ども女性相談センター、西部子ども相談センターから一時的に子どもを保護し、子どもの安全を確保する事業。
- ③ 子育て短期支援事業…保護者のさまざまな理由により子どもを一時的にみるのが困難な場合に、短期間お預かりする事業。香川県内（東かがわ市を除く）の全ての市町で利用が可能。
- ④ 香川県社会的養護自立支援拠点事業…児童福祉施設や里親家庭を経験した方やそれに近い家庭環境だった方を対象に、暮らしや仕事の相談やお手伝いをする事業。
- ⑤ 香川県子どもの権利擁護環境整備事業…一時保護施設や児童福祉施設に訪問して、子どもの声や気持ちを聴き、子どものアドボカシー（声をあげること）を支援する事業。

丸亀市の「丸亀おひさま荘」と「nature（なちゅれ）」において、①②③を行っております。

高松市の「わっかっか」で④を、また、「ここまい」にて⑤を行っております。

経営理念を目的として、この5つのアプローチ方法をもって、香川県内の子ども、若者たち、その家族によりよい支援を行っていきたくと考えています。

また、横の系とは、法人内でスタッフの労働環境改善や外部への広報活動、社会貢献などを行う委員会があります。外部では法人の理事や第三者委員、正会員、賛助会員、関係機関や地域の皆さまのお力によるご支援ご協力があります。

これらの縦の系と横の系がきめ細かく織りなす布となることで人と人のつながりが、「1+1=2」ではなく、「1×1=10にも100にもなる」と思います。この織りなす布が、いつか誰かを暖めうるかもしれないし、いつか誰かの傷を庇うかもしれないし、出逢えることを人は幸せと呼ぶのだと思います。

また、何事にも皆が仲良く調和することが一番大切だということと、よく議論することを大切にしながら、スタッフ全員で力を合わせて信頼しあう和を一緒に育んでいきたいと思っております。

これからも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、また、花冷えのする折から、ご自愛専一にてお願い申し上げます。

NPO 法人 丸亀街づくり研究所 理事長 合木 啓雄



## 《 寄付をして下さった方々（順不同） 》



圓通寺様 オアシス丸亀様 Patisserie ciel様 中島健三様 子育てネットくすくす様  
香川県福祉協議会 丸亀市社会福祉協議会様 高松市社会福祉協議会様 農業協同組合様  
たかまつ子ども食堂等ネットワーク様 丸亀東中学校PTA様  
吉田 茉弥様 Eワークえひめ様 リトルマーメイド様 シードラゴン様  
グリーンセンター様 その他の方々…

**本当にありがとうございます！！**

## 《 ご寄付よろしく願いたします！ 》

ご寄付は通年受け付けております。従来通り、ゆうちょ銀行での振込も可能ですし、インターネットでのご寄付（クレジットカード払い可）を受け付けております。QRコードからおすすみください。ご理解ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。また、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

【正会員】年会費 10,000円

【賛助会員】個人：一口 3,000円 団体：一口 20,000円

《 振り込み先 》 ゆうちょ銀行 口座番号 01660-9-68870

《 加入者名 》 特定非営利活動法人 丸亀街づくり研究所

※インターネット決済（Syncable）ができるようになりました！右のQRコードからが可能ですので、ご利用下さい。



Syncable QR コード

第40号丸亀街づくり研究所 令和7年4月1日発行  
発行者 NPO 法人 丸亀街づくり研究所  
〒763-0082 香川県丸亀市土器町東8丁目463番地1  
TEL:0877-85-3323 E-mail:ohisama@atbb.ne.jp





# 若者独立塾 丸亀おひさま荘通信

## 《初めての給料》

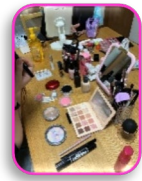
現在、丸亀おひさま荘では4名の子ども達が生活を送っています。毎月、子ども一人ひとりに合わせた1ヶ月の予算を決めています。それぞれ(小遣い、日用品、携帯代、貯金等)項目などがあります。決めていくのは子ども自身で、遣った物を小遣い帳に記入しスタッフと一緒に「1ヶ月の収支はどうだったか？」と振り返りも行います。その中で働くことが初めてで自分が一生懸命働いた給料明細を見て嬉しそうな笑顔がありました。給料で欲しかった物を買うことや、使いすぎて困る事も今のうちに経験し、お金の使い方を身につけてほしいと思います。子ども達は思春期真っただ中で異性への興味関心も年齢相応にあります。自分を大切に、自分を守るためには、正しい性の知識を知ることが必要です。生活の中で話題にした

り、時間を作って動画を観たりして、少しずつ伝えていこうと思います。今すぐには実感なくても、何年後かにふと「あの人が言ってたなあ」と少しでも心に残り、思い出してくれたらと願います。子ども達との生活は、これから反抗期も来るかな？どんな成長があるかな？と楽しみであります。10代のエネルギーを感じて、私自身も今年も元気に頑張ろうと思います。

若者独立塾 丸亀おひさま荘 主任 加地 三千代



丸亀おひさま荘の off ショット♪



## 《少しずつ》

私の生きていくうえで大切にしている、座右の銘は「人生、楽しんだもん勝ち！！」です。そう思う理由は、誰に勝ったとかライバル心を抱くのでは無く、全ての物事を受け入れ、人生楽しんで生きようと思うからです。孔子は「何事にも始めはイヤイヤ。でも努力してやっていくうちに、それが好きになるものである。そして好きでやっているうちにそれが楽しくなってくる。何事も、それが好きになるまでは投げ出さないで続けること。」と説いています。今年度、夏と冬に入所している子どもをたち含め、フェスティバルイベントに参加しました。子どもたちと朝早くから起きてイベントの準備をする。早朝のしんどさはあるけれど、いざ本番を迎えると楽しくて時間があっという間に終わりました。だからこそ、いつも私は子どもたちに「楽しむ事」を伝えています。失敗や挫ける事は自分の経験となり、経験は成長となります。色々な出来事を楽しんで、成長の過程と思い、次の一步に繋がるよう支援していきたいと思います。

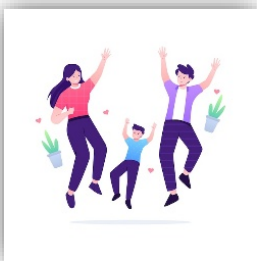
若者独立塾 丸亀おひさま荘 生活支援員 塚原 慎也

若者独立塾 丸亀おひさま荘

〒763-0082 香川県丸亀市土器町東8丁目463番地1

TEL:0877-85-3323 FAX:0877-43-6929

E-mail:ohisama@atbb.ne.jp





自立支援ホーム

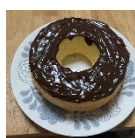
# nature 通信

## 《 春の声 》

令和7年の春が来ました。近年は、自然災害や異常気象のニュースが多く、世界情勢も大変な様相を見せ閉塞感が漂っていると感じています。そんな中でも少し寒さが緩んでスイセンや梅の花、桜の蕾が膨らんでくるのを見たり、鳥のさえずりを聞くと何故かしら我々の心も穏やかになると同時にエネルギーが湧いてきます。

nature は今年度女子4名、男子1名の5名でのスタートとなりました。昨年度中は高校卒業の資格を取得したいと思立ち、新たに高校の入学試験にチャレンジした利用者さんもいます。また自分の将来に役立てたいと検定試験や国家試験に次々と合格している利用者さんもあり、スタッフにとっては嬉しい出来事でした。新しい挑戦や夢に向かって一步を踏み出そうとしている若者のそのつぶやきに私たちは耳を傾けながら応援していきたいと考えています。昨年度は、自立援助ホームに関して退去時の年齢上限の撤廃や出戻りの支援が可能になるという児童福祉法の改正がありました。若者に対して徐々にはありますが、支援の幅が広がっています。若者には「あなたは一人じゃないよ。」という言葉伝えていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお祈りします。

自立援助ホーム nature 施設長 野口 孝子



♡バレンタインの手作りチョコ♡  
相手に思いを伝えるという大イベント♪  
好きだと伝えることは大事。



## 《 私が大好きな場所「nature」 》

nature に来た当初は、不安なことがたくさんありました。隣の部屋にも同居人がいるし、部屋の掃除や洗濯など最低限自分のことは自分でしなければなりません。「職員さん方とも打ち解ける事が出来るのだろうか、仕事が続けられるのかな」とかいっぱい考えました。

でも今は自分が思っていたより、ずっと温かくて同居人や職員さん達とも話すのがとても楽しいです。相談もしやすいので、気になることがあったらすぐに相談しています。今年から高校に入学して勉強を頑張るつもりです。ここまでこられたのも nature の人たちが私の背中を押してくれたおかげだと思っています。まだまだ目標に向かって、この nature で自分磨きをしようと思っています。

《 17才 女子 》



自立援助ホーム nature (なちゅれ)

〒763-0082 香川県丸亀市土器町東7丁目208番地101号室

TEL:0877-85-3375 FAX:0877-85-3376

E-mail:nature@atbb.ne.jp

## 《 新 ☆ わっかっか 》

皆さんはどんな新年度をスタートされているでしょうか。

わっかっかは今年度で9年目を迎えます。これまで【アフターケア事業所】を掲げ、社会的養護を経験した若者たちと繋がり合い活動をしてまいりましたが、社会的養護を経験していない若者もつながることのできる事業所としてアフターケア事業所という冠を外すことになり【わかもの拠点事業所】と変更しました。

気持ち新たに。というよりも、私たちの活動は変わらず、目の前にあることや、若者たちに寄り添い、心をつなぎながら活動を続けて参ります。今年度から新体制になり、新しい仲間も増えます。わくわくした新年度を迎えられることを心から感謝しています。変わるごとと、変わらない事、そのどちらも大切に“新わっかっか”を、よろしくお願い致します。



わかもの拠点事業所 わっかっか スタッフ一同

## 《 5年後の… 》

新年度に入ると忙しくなりますが、若者たちの成長が実感しやすい時期と感じるのは私だけでしょうか？高校生であった利用者が就職や進学をしたり、数年前に出会った頃とは違う顔を見せてくれます。

「もう、〇〇歳になったから自分で少しはやらんといかんと思うんや。」「前は、大人に頼ってばかりしてそのことを感謝する事はなかったんやけど、今はよくしてくれたと感じるんや。」などと、利用者からの声を聴いていくと時の流れと同時に成長を感じる事が多くあります。また季節が変わり年度も代わると振り返る事が多いのは若者だけでなく支援者である私も同じです。出会った頃よりも大人になったな、とったりします。少しずつ変わりゆく若者を見て、自分も成長ができたであろうか？と振り返り、恥ずかしくなる思いになる時もあります。

毎年、年明けに行われる20歳の若者を祝う会では「5年後の自分へ…」と手紙を書いています。今年はスタッフも含め全員で手紙を書きました。それぞれの5年後どうなっているのか楽しみです。また5年後にその手紙を読んでいる表情を想像するとワクワクもします。そして5年後「私も更に今より成長できていますように。」

一年一年を大切にしながら、若者を通して一緒に成長ができればいいなとも思う事、今後も色々な出来事を感じながら「若者と共に…」頑張っていこうと思います。

わかもの拠点事業所 わっかっか 主任 大内 実千代

わかもの拠点事業所 わっかっか たかまつ・まるがめ  
〒760-0063 香川県高松市多賀町2丁目11-13 2階  
TEL:087-802-6681 FAX:087-802-6682  
E-mail:wakkakka2017@air.ocn.ne.jp



アドボカシー事業所

ここまいつうしん

## 《 子どもたちと共に、そして、アドボカシーと共に生きる 》

1年前のここまいと比較すると、定期訪問先が増え、召喚訪問という子どもたちがアドボケイトを呼び出すことのできる訪問方法も増え、ブラッシュアップされ、2024年度は活動発展期だったといえます。たくさん子どもたちに出会いましたが、たくさん大人たちとも出会い、学び合い、向き合ってきた1年でした。時代の変化と共にアドボカシーという風が吹き、みなさんと共有できていることを嬉しく、誇らしく思っています。しかし、まだまだ道の途中です。ここまいのアドボケイトさんは地域の中にいる方たちです。専門職でもない、子どもたちを評価しない、ただ子どもと共にいてくれる存在です。アドボケイトという立場に立たなくてもアドボカシーらしい生き方を知っている人が増えていきますように。これからも共に、モヤモヤすることを恐れず進んでいきます。今年度もよろしくお願いいたします。

アドボカシー事業所 ここまい スタッフ一同

## ～「ここまい」で、ご活躍されている、アドボケイトさんへの質問コーナー～！！

### Q1,あなたはどんなアドボケイトですか？

- ・チャレンジする事楽しい事が大好きな私です。子どもと一緒に「楽しむ」を大事にしています。
- ・みんなといっぱい遊んで、いっぱいおしゃべりできるアドボケイト。
- ・ご飯食べれてる？ちゃんと寝れてる？1番大切なことを聴いてみたいアドボケイトです。
- ・子どもの感情を映し出す曇りのない鏡の役割を目指しているのに、一瞬の出会いでも化学反応を起こす自分の感情が興味深く、伸びしろだらけの可愛いひよこアドボケイトです。
- ・パンダ、うどん、そば、さぬきの山登り、お寺参りなど歩く、本やマンガを読むのも好きアドボケイトです。
- ・工作好きの子どもたちのお話をよく聞くアドボケイトです。
- ・子どもの感情を映し出す曇りのない鏡の役割を目指しているのに、一瞬の出会いでも化学反応を起こす自分の感情が興味深く、伸びしろだらけの可愛いひよこアドボケイトです。



### Q2,どんなアドボケイトになりたいですか？

- ・子どもの気持ちをまるっと受け止めて、先入観や価値観を持たずに子どもに寄り添えるアドボケイトになりたいです。
- ・安心してもらえるアドボケイトさんになりたいです。
- ・「これからも、どこにでも、味方になる大人がいるはずだ」と思える根拠になれるようなアドボケイトになりたい
- ・子ども達に寄り添って、子ども達に信頼してもらえる、何でも話ができる、一緒に過ごしたいなあと思えるアドボケイト。
- ・子どもたちひとりひとりの気持ちを大切に、子どもが話したいことをしっかり聴けるアドボケイトになりたいです。
- ・「これからも、どこにでも、味方になる大人がいるはずだ」と思える根拠になれるようなアドボケイトになりたい。
- ・子どもたちの話を肯定的に聞いて、リアル返しができるアドボケイト。

アドボカシー事業所 ここまい

〒760-006 香川県高松市多賀町2丁目11-13 2階

TEL:087-802-5727 FAX:087-802-6682

E-mail:cocomai2022@atbb.ne.jp